no. 83
昭和52年 11/1
GAME MACHINE

Semi-monthly Publication; November 1,1977
AMUSEMENT PRESS
発行所 アミューズメント通信社　編集・発行人 赤木真澄　大阪市北区神山町79(山名ビル)　〒530 ☎06(314)0309　郵便振替 大阪307852　年間購読料(送料共)7,200円

高品質マシンに人気!!

JAA主催

国際的舞台となった第15回AMショー

昨年上回る入場者 ＝60社出展＝ ドーム館に大絵巻

史上最大の会場、東京国際貿易センター東館にて、全日本遊園協会（JAA）主催第十五回アミューズメントマシンショーは、十月五日から七日まで華々しく展開され、成功裡に閉会となった。

出展社数は昨年より三社増えて六十社、入場者数も昨年（三万人＝JAA発表）をやや上回る大規模なものとなり、とくに今年は各種大型機械も会場内で展示、運転され、まさにAMショーらしくなってきた。

AMマシン分野では近年ますます国際化の色彩を強めているが、それを反映してか、米国、フランス、イタリアなど欧米ならびに東南アジアから多勢の視察団が来日して、「トウキョウ・AMショー」が世界各国から大きな関心を寄せられていることを示した。とくに㈱ナムコの「シュータウェイ」、任天堂レジャーシステム㈱の「パトルシャーク」、㈱関西精機製作所の「パンクロバーズ」など高品質ものは外国にも人気が高いようだった。

展示発表され話題となった機械は、今年もけっこう多数あったが、昨年に比べるとズバ抜けたヒット商品はなかった、という声が多かった。それでも評価の高かったのは、東娯の「カッパ退治」、タイトーの「おさるのかごや」など健康でコミカルな遊び追求型ゲーム機、ホープや日興精機から出た標的つき小型乗物機、加藤鈑金の小型乗物機などで、AMマシンの原点とも言うべき木馬への見直しの感が強い。

またセガ社「ヘリシューター」、シグマから展示された「TVスロット」、タイトー「カラービンゴ」なども良い評価を得ていたが、最近の傾向としてマイクロプロセッサーなどコンピューター内蔵のエレクトロマシンには、かなりめざましいものがある。

JAAならびにショー委員会（中村雅哉委員長・㈱ナムコ）の努力により、今回のショーは成功裡に進展してきたが、とくに、子どもにメダルゲームをさせないとするJAAの方針は、今回もショー会場で貫ぬかれ、関係省庁も理解を示している。しかし、会員の中にはいぜんとしてこの点について理解が不足している者もおり、会場構成上いくつかの問題があったことは否めない。

限りない未来を示唆して、ショーは幕を閉じた。

"躍進する日本の業界"

遠藤会長、秩序ある発展をと挨拶

全日本遊園協会（JAA、会員数百四十四社、遠藤嘉一会長）主催による、第十五回AMショーは、五日十時、東館入口にてJAA役員ならびに出展社、そして後援の通商産業省と建設省の来ひんが一堂に集まり、オープニングの式次第をすべてとり行なった。

ショー委員長 力強い挨拶

開会式は山本昇JAA専務理事が司会となって、まず遠藤会長から「躍進する当業界の姿として今回のショーを盛り上げたい」との挨拶。

次に中村ショー委員長から「大きな会場に移ったが、どうか活発なAMショーにしたいものである。メダルゲームなどの区分を明示してあり、秩序あるショーとして示したいと思う。外国からのお客さまも多く、当業界のすぐれた技術を示すよい機会となる点を自負したいと思う」と、力強くショーの意義づけを行なった。

後援者の通商産業省、建設省からもそれぞれ、問題のない立派な産業としての発展を願うとのメッセージがあり、余暇開発センターからは祝電が届けられた。目下、JAAではさまざまな問題にとり組んでおり、それらを反映した祝辞となっていた点が注目された。

テープカットは遠藤会長を来ひん両省がはさむかたちで行なわれ、十時半すぎ無事、ショーの開場となった。

開場とともに全国のオペレーターなど、業者がつめかけ、さすがのドーム館も入場者で熱気を帯びてきた。

外国からの客は昨年より活発な活躍ぶりで、人数も多く目立ったが、とくに米国バリー社重役のロス・シーア氏やエンパイアー社のジョー・ロビンス氏など、世界のゲーム機のトップが来日して話題になった。

右の写真は「日本のAMショーは素晴しい」と語るPSEブータニ氏（右）とアライド社ホフベルグ氏、下の写真は右からセガ社篠原氏、エキシディ社ヤコブ氏、一人おいてカウフマン氏。

外国勢も活躍
夕食会用意したエスコ

エスコ貿易レセプション

これは欧米から積極的に輸入する一方、日本のAM機の開発力が評価されているためで、このところ輸入にも力を入れている㈱エスコ貿易（本社東京、中山隼雄社長）では急拠、五日の夜六時から東京プリンスホテルにて、AMショーに来た外国人業者などを集めてレセプションを開いた。

米国人が多く、フランス人も混っていたが、前記の二名のほか、今年話題をふりまいたエキシディ社のカウフマン社長とヤコブ副社長、アライドレジャー社のホフベルグ氏、PSE社のブータニ副社長、アタリ社のブリストウ副社長ら一行などを含め、約三十名の外人。

かれらは「AMショーは、米国のAMOAや英国のATEに比べられるぐらいのビッグショーになった。われわれは日本のメーカーの開発力に驚くとともに、日本の市場にも期待している」と口ぐちに語っていた。

JAA、JOU各例会を開催

ショー開期中、五日の夕方は日本娯楽機械オペレーター協同組合（JOU、三十六組合員、内田博理事長）の例会が、六日の午後一時からは全国シングルロケ協議会（ASL）の例会、午後六時からはJAAの第五回例会が、それぞれショー会場近くのホテルデン晴海で開かれた。

このうちJOU、JAAについては次号にて詳報の予定。

すぐ上の写真は開会式にてあいさつする遠藤JAA会長（左端）と役員。左は会場スロープから見た出展小間の光景。

岡山県青少年育成の条例施行

＝未成年にメダルゲームさせるな＝

さきほど岡山県で「青少年保護育成条例」が施行され、ゲーム場運営にも影響を及ぼしつつある。

これは青少年に立入らせてはならないもののひとつにメダルゲーム場を挙げており、要するに青少年にメダルゲームをさせない、としている。

これによる影響が現われつつあるが、詳細は追って本紙でも報じられる予定（本号「論潮」参照されたし）。

シングルロケ健全化へ
結束を強める

ASL第一回例会にて、上の写真は結束を訴える役員壇、下は会議後のパーティーの光景。

全国シングルロケ協議会（本部＝㈱アイピーエム☎〇七二三－三六－一一七〇内、辻本憲三会長、略称ASL）は十月六日午後一時から、ホテルデン晴海にて第一回例会を開き、約四十社が集まり、討議とパーティーを行なった。

これは結成以来はじめての例会で、ASLの直面する店頭ロケの健全化安定化を強力に進め、また会員の結束を強めるもの。辻本会長をはじめ、関西の板橋支部長、関東の富田支部長より詳細な活動報告と今後の方針が述べられた。とくに板橋氏は、さきほどの岡山県条例の実態調査を述べ、注目された。

慈善事業も

また関東支部からは、今年末の十二月六日、ASL後援で、恵まれない子どもたちのためのチャリティコンサートを実施したいとの提案があり、全員一致で承認された。

論潮
またまた・メダルと子ども

第十五回AMショーは成功のうちに終幕となったが、ゲーム場をとり巻く環境においては、このところ大きな問題が発生してきており、予断を許されない状況が迫りつつある。

それは九月十六日施行の「岡山県青少年保護育成条例」によって、まず第一波の衝撃としてあらわれてきた。この問題についての視点を定めるには、今なお時間を要すると思われるが、今のところ判明している限りではおよそ、その内容は次のとおりである。

条文では「設備を設けて客に射倖心をそそるおそれのある遊技をさせる営業」「を営む施設または場所に」青少年（十八歳未満の者）を「入場させてはならない」となっており、施行者見解として、メダルゲーム機を設置するメダルゲーム場をさしている。風俗営業所は青少年の入場不可能なことは当然だから、メダルゲームを青少年にさせるな、という命令が条例の形でなされたことになる。

条例施行により、アーケードゲーム場でメダルゲーム機を置いていたところでは、メダルゲーム機撤去の指導が行なわれ、メダルゲーム場では青少年の入場禁止が厳しく指導されている、と伝えられている。これらの経過を見ると、要するにメダルゲーム機を置いて営業するならば、「メダルゲーム場運営基準」にあるとおり、十八歳未満の者の入場を制限（禁止）せよ、ということになる。

本紙ではこの問題について、かなり以前から、行政指導ならびに自主規制を守るよう、訴えてきたが、守られないところへむかっていよいよ行政指導が、条例という形であらわれてきた、と言える。

これが全国化して、ロケのオーナーまでがパニック状態になって、なんでもかんでもゲーム場はだめだ、という状況に陥ることがないよう願うが、そのためにはよほど慎重で実のある活動が必要とされている。関係諸団体の良識ある活動を望むところである。

新たに四社設立

㈱サンレジャー商会＝尼崎市大西町一の二の十六、大塚ビル、☎（〇六）四二九－四七三九。深津碩之社長。

日本ゲームシステム㈱（略称ニチゲム）＝安城市里町三郎四の二、☎（〇五六六五）二一－五一二五、鈴木博已社長。

㈱ニチレ＝大阪府茨木市沢良宜西一の二の十一、☎（〇七二六）三五一－一八八七、加藤克彦社長。

㈱キューゴ＝東京都目黒区東山二の六の十四、☎七一〇－五九九五、平岩重男社長。

法人に改組

㈱大阪娯楽機製作所＝大阪府泉南郡阪南町箱作二五七の四、☎（〇七二四）七六－一三八一、雅楽孝之社長。

社名変更・事務所移転

㈱テーカン（旧名・帝国カンザイ工業㈱）＝東京都墨田区吾妻橋二の一の十三、☎六二四－三一〇一、柿原孝社長。

事務所移転

アイ・ピー・エム㈱＝大阪府松原市西大塚一の一四一の一、☎（〇七二三）三六－一一七〇、辻本憲三社長。

フジ・エンタープライズ㈱＝東京都大田区東雪ヵ谷二の三十五の一、☎七二八－四三一一、山田昌照社長。

求人

営業幹部社員

一名。委細面談の上決定
昭和遊園機械㈱　東京都調布市若葉町二の二十七の二十三、☎（03）308・1551（小島）

告

白男川修作（もと㈱アムコ、ダックス貿易㈱の社長）は、われわれに甚大な被害を与えて目下逃亡中ですが、所在等ご存知の方は下記まで是非ご連絡下さい。

あつみ電業社　長尾勝彦
柳商会　柳下喬
野崎商事㈱　野崎義弘
㈱ツムラ　津村三百次

15th Amusement Machine Show 出展各社(50音順) グラビア特集

株式会社 ウコー・コーポレーション

東京都中央区日本橋浜町2－8－6
〒106　☎03(668)8656　代表者　内山光代

ユニークな小型ゲーム機「UFO」と、新型パチンコ「リボルバーターゲット」を展示して新参加。独自の開発力が注目されるところだ。新製品スーパーダッシュも。

旭精工株式会社

東京都台東区竜泉3－7－3
〒110　☎03(876)3405　代表者　安部　寛

西独ミュラー社、英国コインコントロールズ社など世界各国との技術提携による優秀なコインメックを例年通り展示、特に今年は新しいセレクターを披露した。

朝日科学模型遊園株式会社

大阪府泉南郡岬町淡輪1387番地の2
〒599-03　☎07249(4)3063　代表者　佐原十郎

交流式ミニSLの「SL－32」に人気が集まり、新製品の2人乗りの小型乗物機「カーフェリー」も、親子づれで乗れる点を強調していた。

大倉産業株式会社

東大阪市日下町1－1－29
〒579　☎0729(84)6363　代表者　大倉　治

バッテリーの「スーパーカー」、2人乗り「ヘリコプター」、「フォーミュラー1」など、最新の話題を小型乗物機に採り入れ、新境地を開拓。

株式会社　エスコ貿易

東京都港区三田3－5－16
〒108　☎03(455)6511　代表者　中山隼雄

ヒット商品と銘うち内外の人気機種を集めた。とくに同社直輸入ものが目立ち、「ジャンボ・フォトマシン」には黒山の人だかり。総合商社の面目躍如たるところ。

エース自動機株式会社

東京都世田谷区野沢2－20－1
〒154　☎03(410)0525　代表者　村上公伯

バリー社製ビンゴ、スロットマシンなどのあらゆるパーツを揃えて、これにカウンター「エースコット」を加えた。創業5周年でバーゲンセールを実施中。

各社出展内容一覧(50音順)

AM通信社より感謝をこめて

すっかり展示会なれした会社やら、初出展にもかかわらず堂々と新機軸で展示した出展など、それぞれの展示内容を、写真とともに次ページ以下に特集いたしました。

小社は、昨年に引続き独自の出展となり、本紙第82号を二千五百部用意して配布いたしましたが、二日目にて品切れになるほど、好評のうちに配布しきりました。

また今年は、マックスブラザース社の好意により、アンチックジューク「ワーリッツアー・一〇一五」を展示して、アミューズメントマシンの原点を考える方向を打出し、米国で出版された「ピンボール「NAL版」」と「ジュークボックス」など単行本について、直輸入して限定頒布いたしました。

大勢の読者に心よりお礼申し上げる次第です。

15th Amusement Machine Show 出展各社(50音順) グラビア特集

関西娯楽株式会社
大阪市浪速区元町1－748
〒556　☎06(633)1515　代表者　土井照子

ＴＶモニター３台で大型遊園機械「スカイラブ」、「ギャラクシー」などを放映、紹介し、同社の大型遊園機械メーカーとしてのイメージを復活させた。

株式会社関西企業
大阪府豊中市名神口３－９－１
〒561　☎06(333)0323　代表者　松元哲士

トランプカードを用いた大型メダルゲーム機「アルキメデス」を筆頭に、新型メダルゲーム「ベースボールメイト」、マースジャパンの「ピッタンコ」など豊富。

株式会社　カワクス
東大阪市稲田1414
〒577　☎06(745)3500　代表者　川楠俊太郎

ゴールドラッシュ、ガンファイター、バトルシャーク、デッドラインなどの各種アーケードゲーム機と乗物機を含め、きわめて多彩な出品。

関東娯楽工業株式会社
東京都墨田区墨田２－12－７
〒131　☎03(610)3121　代表者　中村　哲

ウェスタン・ロコモーティヴなど実際に試乗できた。各種バッテリーカーを含め乗物機指向を強調。このほかカラオケ「エンペラー」も。

株式会社　関西トレード
兵庫県姫路市北今宿194 ヒメジビジネスビル
〒670　☎0792(97)8226　代表者　福井　敏

データイースト製の「ジャックロットII」を出品、話題を集めた。他にバリー製品のパーツ類と、カラオケテープジュークなど。

株式会社　関西精機製作所
京都市右京区西京極豆田町３
〒615　☎075(311)9245　代表者　古川謙三

マークIIシリーズ第１弾、ドライブゲームの「Ｖ12スーパーカ」、ラジコンの「ＲＣクルーザー」などの新製品とバンクロバーズなど、斬新なゲーム機に人気集まる。

15th Amusement Machine Show 出展各社(50音順) グラビア特集

東京パブコ株式会社
東京都目黒区中目黒４－８－６　藤井ビル
〒153　☎03(710)6571　代表者　滝沢保博

大阪パシフィックベンディング株式会社
大阪市北区金屋町１－23
〒530　☎06(351)7971　代表者　井上和郎

株式会社　大阪テント
大阪市淀川区三津屋中１－１－25
〒532　☎06(309)8581　代表者　友永　勝

２社共同出展で、しかも代理店尊重を貫いた。定評あるパブコ商品群をつくり出していたが、とくに風営予定のスロット「スーパーライン」、店頭マシン「ＵＦＯ'77」などが目立った。

初出展ながら、実際にボールをける「ワールドサッカー」、電動で開閉する大型パラソル「ジャンボレラ」など多彩な開発力を披露し、今後とも注目される。

加藤鈑金工業
大阪府茨木市沢良宜１－２－11
〒567　☎0726(35)1886　代表者　加藤榮一

回転式と定置型の「ＵＦＯ」には安定した人気が寄せられ、これにカーフェリー、アニマルパレードが続く。新ゲーム機「オープンロック」にはかなりの注目が。

オリエンタル興業株式会社
富山県高岡市片原横町１　綿木ビル
〒933　☎0766(22)8400　代表者　上野元夫

遊戯具としてのスベリ台、ベンチなどと共に小型乗物「チックタック」、「チビッ子クレーン」など多彩な出品となり、乗物機への指向を強く打ち出した。

株式会社　大知物産
大阪市城東区古市１－15－２
〒536　☎06(933)0852　代表者　河瀬知之

カラオケテープ・ジュークのメーカーとして初出展。とくにカラオケＶＴＲ装置を使った、歌手の司小夜子によるデモンストレーションが目を引いた。

15th Amusement Machine Show 出展各社（50音順）グラビア特集

株式会社　ジャトレ

東京都千代田区平河町1－4－3 平河町伏見ビル
〒102　☎03(230)0671　代表者　竹内清一

人気あるカラオケの新型「ジャトレ1400」、「ジュニア」、「ジャンボ」で歌手によるデモンストレーションも。定評ある「TV21」はズラリ並べられ圧巻。

株式会社　シグマ

東京都世田谷区成城9－32－3
☎157　☎03(484)1011　代表者　真鍋勝紀

オペレーターに徹した出展だったのが、今年はフォーチュン社製TVスロット、輸入機「フォトマシン」など機種類も出品して、会場の大きな話題となった。

株式会社　三　共

東京都文京区後楽2－4－5
〒112　☎03(811)9528　代表者　伊東芳雄

今ショーで発表となった「カッパ野郎」、「ホームランキング」、バッテリーカー「UFO－V」に注目。定評ある同社小型ゲーム群がお目見え。

株式会社　セガ・エンタープライゼス

東京都大田区羽田1－2－12
〒144　☎03(742)3171　代表者　D・ローゼン

多種多様な内容となり、とくに「ヘリシューター」、「スーパーボウル」、「エレベーター」、「ファロII」など注目され、CPUフリッパー「サウスポー」も。

信水貿易株式会社

東京都千代田区麹町1－3　山京ビル
☎102　☎03(263)5281　代表者　森川　寿

キャタピラーシリーズのバッテリー式乗物機を発表。会場小間にて試乗させ、傾斜面でも、タイヤの上でも力強く走行する点を強調。

昭和遊園機械株式会社

東京都調布市若葉町2－27－23
〒182　☎03(308)1551　代表者　小島幸也

小型ゲーム機「パチンカー」、「ホームラン王」、「ビッグヒット」に、最新型メダル機「アニマルタッチ」を加えて、同社のカスタムメード方式を強調。

15th Amusement Machine Show 出展各社（50音順）グラビア特集

栗田工業株式会社

岐阜市柳ケ瀬通り4－21
〒500　☎0582(63)3037 代表者　栗田竜夫

クリタ式バッティングマシンが2打席会場に出現、実際に打球を運ぶコンベアーも見せられた。迫力ある大型レジャーマシンと言うべきか。

株式会社　協和

東京都千代田区神田和泉町1番地　小森ビル
〒101　☎03(862)8431　代表者　梅原健一

「クラシックカー」「キャタピラー」「スーパーカー」などすべて1人乗のバッテリーカーを出品。大型遊園機械はパネルで各種紹介していた。

キクチハンドメイズ工業株式会社

大阪市平野区加美正覚寺4－7－20
〒547　☎06(791)4561 代表者　菊池賢一郎

バッテリーカー「ジョイバギー」、定置・回転式乗物「ミニクラウン」、「チビッコ運送」など、同社の誇る企画力による小型乗物機がズラリ勢揃い。

株式会社　さとみ

東京都豊島区西池袋5－13－13
〒171　☎03(988)1101　代表者　里見　治

アメリカンフットボール、トレジャーハント、バギーレース、ワールドサッカー、テーブルTVなど各種小型ゲーム機を出品、多彩な開発力を際立たせた。

有限会社　こまや製作所

神戸市東灘区魚崎西町4－2－35
〒658　☎078(811)3661　代表者　田中　弘

「ニュークレージー15」、「ポップアップ」などの新製品とともに、話題のカー・サーキットが短かいコースながら出品され、大いに注目された。

株式会社　コインゲーム

東京都新宿区高田馬場2－12－6
〒160　☎03(208)6921 代表者　松永光司

電動パチンコ「プレイタイム」、アレンジ方式「フットボール」など、すべてパチンコからきた小型ゲームマシン。初出展で小さくまとまったと言えそう。

15th Amusement Machine Show 出展各社(50音順) グラビア特集

株式会社 ナムコ

東京都大田区多摩川2－8－5
〒146 ☎03(759)2311 代表者 中村雅哉

期待される「シュータウェイ」、F1をさらに進めた「F1マッハ」、これにアタリ社製フリッパー、TVゲーム機、そして小型と中型の各乗物機と多様な出品。

東洋娯楽機株式会社

東京都目黒区八雲1－5－7
〒152 ☎03(718)6461 代表者 山田俊夫

大型遊園機械「スカイジェット」は試乗できた。人気を一手に集めたゲーム機「カッパ退治」はIC採用によるもので、非常にコミカル。

東海リース株式会社

清水市袖師町508
〒424 ☎0543(66)3556 代表者 神川孝二

独自のジュークボックス「イーストシー・ルミエール」のほか、ルミエールTVゲーム機も出品し、今回AMショーに初参加。

日本娯楽機株式会社

東京都港区南青山2－22－4
〒107 ☎03(402)7311 代表者 遠藤嘉一

ボクシングを人形がするゲーム機「ミニ・ファイターズ」、人気番組がカセットで入替えできる「子供テレビ劇場」、定評あるシーソーライドなど人気者ばかり。

日邦産業株式会社

大阪府吹田市泉町2－45－13
〒564 ☎06(386)1211 代表者 田中謹四郎

バッテリーカーを各種出品。とくに目立つのは2人乗りの「レクトアングル」と1人乗り「スカイラーク」でいずれもエンジン式のゴーカート。

日興精機株式会社

大阪市浪速区元町1－748
〒556 ☎06(641)6807 代表者 山口松太郎

標的に機銃で打ちながら楽しむ乗物機「コマンド」を今ショーで発表、好評を博している。このほか信号つきD51、ロールスロイスなど。

15th Amusement Machine Show 出展各社(50音順) グラビア特集

株式会社 タイトー

東京都千代田区平河町2－5－3
〒102 ☎03(264)8611 代表者 M・コーガン

高度なTVゲーム、最新フリッパーなど豊富な展出で、とくにTVゲーム「ロボットボウル」、アーケード「お猿のかごや」、VTRカラオケが大きく注目された。

綜合ユニコム株式会社

東京都中央区銀座2－8－15 共同ビル
〒104 ☎03(563)0025(代) 代表者 上林 功

月刊「レジャー産業・資料」の展示即売。これに「ウィンディ・バルーン」、「コーヒーディスペンサー」を加えて展示。

泉陽興業株式会社

大阪市浪速区元町2－100－1
〒556 ☎06(632)1051 代表者 山田三郎

パネル等にて、同社の創り出すレジャー機器群を紹介し、奥に「商談室」を設営。最新機械は「サイクルモノレール」。

株式会社 東亜自動電機製作所

大阪市浪速区日本橋筋5－60
〒556 ☎06(633)4501 代表者 江見一男

コインオートタイマー、擬音発生装置などゲーム機や乗物機に欠かせないパーツ群。今後も開発が期待されている分野である。

タスコ株式会社

東京都文京区千駄木3－32－7
〒113 ☎03(827)6741 代表者 上原 勝

ユニークな乗物機「バイキング1号」と「バイキング2号」を展示、エアークッション乗物をアッピール。

株式会社 太陽自動機

東京都江東区森下3－6－5 森下ビル
〒110 ☎03(633)5411 代表者 宮坂芳男

独自の開発によるバギーズ・シリーズ、「サファリーラリー」、「インディアン・ロック」と次々に今ショーでも発表、話題を集めた。なおASLのPRもここで。

15th Amusement Machine Show　出展各社(50音順)グラビア特集

日本遊園株式会社

大阪市淀川区西中島5－11－10
〒532　☎06(305)1221　代表者　加藤春夫

「ちびっ子」乗物シリーズと、レジャック開発のピカデリー、スカイダイバーの両シリーズ。これにキクチハンドの「ジョイバギー」が加わった。

日本物産株式会社

大阪市北区南森町46　八千代ビル南館
〒530　☎06(365)0661　代表者　鳥井末治

店頭ロケ用マシンシリーズを展開。とくに今回は「デッドヒート」、「ローラーコースター」など、内容に深みのある機械を強調した。

日本娯楽機オペレーター協同組合

東京都渋谷区渋谷3－6－2　第2矢木ビル
〒150　☎03(409)5232　代表者　内田　博

JOUの開発による景品「ジョウ」シリーズ、トイボックスなど展示。組合員の集合基地にもなり、組合活動のPRも行なった。

バーリーサービス株式会社

大阪市南区南綿屋町23－1
〒542　☎06(213)5255　代表者　池　実

風営許可の話題のスロット「ジェミニ」を中心にシースルーのスーパーコンチなど。初出展ながら強い印象を与えていた。

株式会社バリー・ジャパン

東京都港区東麻布1－26－1　赤羽橋ビル
〒106　☎03(583)0881　代表者　J・ルックリン

新フリッパー「エイトボール(4P)」はIC採用で、点検も自動化されている。ここでも風営をめざすスロット「スーパースター」が展示され、話題を呼んだ。

任天堂レジャーシステム株式会社

東京都千代田区神田須田町1－22
〒101　☎03(254)1647　代表者　山内　溥

好評のバトルシャークに、新製品「デッドライン」、「ファンシーボール」を加え、TVゲームも披露。スカイホークの小型版も展示して注目された。

15th AMUSEMENT MACHINE SHOW
(株)シグマ
ジャンボフォトマシン
(株)さとみ
バリーサービス(株)
ジェミニ
フジ・エンタープライズ(株)
スペイン製フリッパー
日本物産(株)
(株)ジャトレ
TV-21
エース自動機(株)
オーケストラ1400
ユニバーサル販売(株)
テーブルスクラッチ
B29
コンチネンタルマークⅣ
(株)太陽自動機
バギーズシリーズ
ASL
大阪パブコ(株)・東京パブコ(株)
スーパーライン
UFO77
(株)バリー・ジャパン
エイトボール
ミリオンダイス
(株)エスコ貿易
ジェミニ
(有)ボナンザエンタープライズ
レジャック(株)
ピカデリーシリーズ
(株)関西企業
カラオケ
昭和遊園機械(株)
(株)セガ・エンタープライゼス
ファロⅡ
(株)タイトー
カラービンゴ
朝日科学模型遊園(株)
ベースボールメイト
東海リース(株)
ジューク
ルミエール
関西娯楽(株)
(株)関西トレード
ジャックロットⅡ型
(株)大如物産
(株)カワクス
SL32
(株)大阪テント
泉陽興業(株)
(有)ボナンザエンタ
デスレース
(株)ホープ
ポラリス
ケーブルカー
日本物産(株)
(株)任天堂レジャーシステム
バトルシャーク
(株)セガ・エンタープライゼス
CPUフリッパー
ヘリシューター
信水貿易(株)
キャタピラシリーズ
(株)関西精機製作所
RCクルーザー
V-12
外国製フリッパー
(株)エスコ貿易
輸入物TVゲーム
豊栄産業(株)
明昌特殊産業(株)
アポロスター
タスコ(株)
バイキング1号
バイキング2号
ミゼッティ工業(株)
バッテリーカー
総合ユニコム(株)
アミューズメント通信社
(株)コインジャーナル
昔のジュークBOX
JAA
粟田工業(株)
クリタ式バッティングマシン
Oh!
カーフェリー
関東娯楽工業(株)
朝日科学模型遊園(株)
SL-32
スカイジェット
東洋娯楽機(株)
(株)タイトー
ビッグトイズ
日本娯楽機械オペレーター協同組合
明昌特殊産業(株)
スペースカー
スペースジェット
東洋娯楽機(株)
キクチハンドメイズ工業(株)
ミニクラウン
JOU
景品ショウ
(株)友栄
日邦産業(株)
(株)友栄
バッティングマシン
(株)大阪テント
ワールドサッカー
ジャンボレラ
(株)タイトー
VTRカラオケ
ジューク
おさるのかごや
フリッパーがたくさん!
テーブルサッカー
大倉産業(株)
スーパーカー
レジャック(株)
ピカデリー
日本遊園(株)
F1マッハ
(株)ナムコ
本物のランボルギーニカウンタック
シュータウェイ
関東娯楽工業(株)
バッテリーカー
タイム2000
のりもの
日興精機(株)
ホーク産業(株)
ホークサウンド77
(株)ウエコーコーポレーション
(株)東亜自動電機製作所
オリエンタル興業(株)
(株)協和
(株)コインゲーム
タイマー
加藤鈑金工業
オープンロック
UFO
チックタック
カッパ野郎
(株)三共
旭精工(株)
ミニホッパー
(有)こまや製作所
ポップアップ
クレッシー15
POP UP
日本娯楽機(株)
ジェッターマルス
ユーファイト
こどもテレビ劇場
レーシングカー

15th Amusement Machine Show　出展各社(50音順)グラビア特集

株式会社　友栄
東京都千代田区三崎町3－7－5
〒101　☎03(263)9421　代表者　内田　博

明昌特殊産業株式会社
大阪市福島区海老江7－19－9
〒553　☎06(458)3557　代表者　岡本昌明

楽しいスベリ台が目を引くが、小型ゲーム機も揃っており、小型乗物機（バッテリーカー）も。昨年に引続き「バッティングマシン」を披露した。

ショッキングカー、ミニトレインなどを展示する小間と、「スペースカー」、「スペースジェット」、「ペダルボート」など大型遊園機械を展示するフロアーの2つ。

レジャック株式会社
大阪市淀川区西中島5－11－10 新大阪丸善ビル
〒532　☎06(305)1331　代表者　加藤春夫

ニューピカデリーシリーズ、スカイダイバーシリーズの2種類が、それぞれパネルの変化を楽しむがごとくに百花りょう乱。

ユニバーサル販売株式会社
東京都台東区上野3－10－9
〒110　☎03(833)9581　代表者　岡田和生

開発力のめざましい同社から、今回新たにマイクロコンピューター内蔵のスロットマシン「コンチネンタル・マークファイブ」登場。B29ほか新鋭機もそろった。

15th Amusement Machine Show　出展各社(50音順)グラビア特集

株式会社　ホープ
川崎市中原区今井上町50番地
〒211　☎044(722)6141　代表者　小野定良

ホーク産業株式会社
名古屋市名東区高社2－245 三工商事ビル
〒465　☎052(774)5711　代表者　横山恵四郎

フジ・エンタープライズ株式会社
東京都大田区東雪ケ谷2－35－1
〒145　☎03(728)4311　代表者　山田昌照

ショーで大きな話題となった標的つき小型乗物シリーズ「レッドバロン」などと、斜面運行の「ケーブルカー」など、めざましい開発力を見せつけた。

人気あるカラオケテープジュークを各種展示。初出展ながら実力あるメーカーとしての姿勢を打ち出している。

スペイン製フリッパー2機種、同じくスペイン製TVゲーム機「モンスター」と、国産の「ブロックカット」「スーパーカー」など。幅広い分野にわたる。

ミゼッティ工業株式会社
東京都小平市鈴木町1－53－2
〒187　☎0423(43)2851　代表者　橋本敬造

有限会社ボナンザ・エンタープライゼス
横浜市磯子区新磯子町6－6
〒235　☎045(752)1263　代表者　千葉和海

豊栄産業株式会社
東京都中野区中野3－2－4　村山コーポ
〒164　☎03(382)4171　代表者　松田　清

コークスクリューなどの新鋭大型遊園機械を映写で紹介する一方、「クラシックカー」「オートバイ」などバッテリーカーを各種展示した。

メダルゲームでは、ローマンダイス改良版の「ミリオンダイス」。アーケードではエキセディ社「デスゲーム」グレムリン社「コモーション」などを展示した。

ブレイクアウト式の「バニッシュ」、ナイトドライブ式の「テストドライブ」、クリーンスウィープ式の大型スコープクレーンを披露。

国際化したアミューズメントニュース——INTERNATIONAL AMUSEMENT NEWS

海外の話題

史上最大の規模で AMOAショー

注目の開催目前に

アタリ社の「タイム2000」は同社ＩＣフリッパーの第２弾!!　発売は９月で、充分吟味して出荷したとのこと。

十月二十七日から三日間、シカゴ市内のコンラッド・ヒルトンホテルで開かれるＡＭＯＡエキスポを控え、ＡＭＯＡ（アミューズメント・アンド・ミュージック・オペレーターズ・アソシエーション、本部シカゴ）のガーランド・ギャレット氏は、次のように語ったと伝えられている。

今回のＡＭＯＡエキスポはすでに、昨年を大幅に上回る関心を集めている。まず第一に、各州でのＡＭ協会から来る代表派遣団が多く、そのため州別の案内コーナーを用意しようと考えているほどである。

第二に米国以外から、少なくとも二十五ヵ国の参加が見込まれており、このため国際コーナーを用意する予定である。実際ＡＭＯＡエキスポは、ゲームと音楽の世界的商業中心地となった。

出展社リストは目下増え続けており、これも記録を更新するだろう。もちろん、従来よりめざましい機械類が展示されることになろう。——以上が同会長のエキスポ一ヵ月前の発表内容である。

例年ＡＭＯＡエキスポで、ジュークボックス分野でのレコード大賞が授与されるが、この作業も進められ、まず十六曲がノミネートされていた。そして九月下旬の委員会発表により、レコーディング・アーチスト（歌手）のケニー・ロジャースが三部門で賞をかちとるという、ＡＭＯＡはじまって以来の快挙をなしとげた。かれのレコード「ルシル」は、年間（を通じて最も良かったという）部門、カントリーレコード部門、年間優秀歌手部門の三部門でトップにおどり出たわけだ。

その他ではソウル部門でルーズ・ロイスの「カーウォッシュ」、ポップ部門でグレン・キャンベルの「サザンナイツ」がそれぞれ最優秀レコードとして選ばれた。

授賞式はＡＭＯＡエキスポの最終日、十月三十日に、同ホテルで行なわれ、ＡＭＯＡの催しもこれが頂点になる。なお、この授賞で、今年は「特別賞」として、先ほど死んだエルビス・プレスリーの功績がたたえられることになっている。

1977 INTERNATIONAL EXPOSITION OF GAMES AND MUSIC — AMUSEMENT & MUSIC AMOA OPERATORS ASSOCIATION

スターンまた買収

ＩＣフリッパー開発に意欲

今年はじめにシカゴコイン社を買いとったスターン・エレクトロニクス社（本社シカゴ、スターン社長）が、またもやゲーム機メーカーを買いとった。

買いとられたのは、米国のユニバーサルＲＬ社（本社イリノイ州エレクグローブ、オリッジ社長）で、ＴＶゲーム機のメーカー。「エレクトラ・フライグ・フォートレス」などが代表的なゲーム機。

スターン社はユニバーサル社を買いとったが、ユニバーサル社の形は残し、経営陣もそのままにして、スターン社がユニバーサル社のもつ高度な電子技術を、ピンボールなどに有効に導入する予定である。これにより、同社はますますフリッパーに意欲を見せている。

新ゲーム場ガイド

第16回

東京・赤坂　六本木のまき

ワールドゲーム赤坂

一時、深夜族という言葉が風俗流行の先端を走っていた時代があった。その発祥の地が、ここ赤坂・六本木である。

この界隈は、TBSをはじめ放送関係者の出入がひんぱんで、テレビの発達とともに、ひとつの風俗をつくり上げてきたと言える。もちろん、現在もそのパターンは変わらないが、最近は昼間の街としても活況を呈してきている。

ゲーム場は、赤坂の一ツ木通りに「ワールドゲーム赤坂」と「ゲームプラザ・パステム」、六本木の交差点の東側に「ゲームファンタジア・六本木」、「ビンゴイン・六本木」、「ワールドゲーム六本木」の三店がある。

いずれの店にも共通した傾向を探ってみると、①ピークは夜八時以降であり、②オールナイト営業をとっていること、③一人客は少なく、カップルか飲んだあとグループでやってくるものが多い、④外人客が多い、などやはりこの界隈独特のものがある。

「客層は、昼と夜とでガラリと変わりますね」と言うのは、この四月にオープンした「ワールドゲーム赤坂」の横田店長。店内は、16人用のEVRレース、グループ・ビンゴなど大型機が並んでいるが、ゆったりしたムードを保っている。

ゲームプラザ・パステム

同じ東京キャビオートの経営する「ワールドゲーム六本木」は、三月のオープン。一階がメダルゲームとアーケードゲーム場。EVRベースボールは10人用、EVRレースが14人用、それにビッグ&スモールなど、こちらも店内空間をフルに利用している。二階は、レーザークレー射撃とテーブルもの。

「まだ開店間もないので、充実はこれからです」と、波多店長。

「ゲームファンタジア・六本木」と「ビンゴイン・六本木」は、シグマのチェーン店。GFでは、バリー社の古典的名機と言われるウィナーズ・サークルにお目にかかれる。入口横にメッセージボードが掛けてあるのは、いかにもシグマらしい。

ビンゴイン・六本木

「ビンゴイン」は、五月にオープンしたばかりのビンゴチェーンの最新店。赤と黒の基調を踏まえ、そこにモダンな感覚をも採り入れている。

「やはり、二十代の常連客が多いですね。コンペも計画中です」と同店の紹山氏。「昔は銀座から六本木へという人の流れがあったのですが、不景気のあおりでしょうか、その流れが止ってしまいました」とも。

いずれにしても、赤坂・六本木は、一味ちがう街という気はする。ゲーム場も、まだ根を下ろしたばかりである。今後の展開が注目されるところであろう。

新・ゲーム場ガイド既載分は次のとおり

8名古屋・駅前	第74号(6月15日)
9名古屋・サカエ	第75号(7月1日)
10東京・浅草	第76号(7月15日)
11東京・上野	第77号(8月1日)
12東京・池袋	第78号(8月15日)
13東京・渋谷	第79号(9月1日)
14川崎・駅前	第80号(9月15日)
15博多・中洲	第81号(10月1日)

ワールドゲーム六本木

データ(順不同)

ゲームプラザ・パステム　港区赤坂3丁目15−10、☎586−9919、本社＝東京娯楽㈱(☎445−8280)

ワールドゲーム赤坂　港区赤坂4丁目15−8、☎586−9504、本社＝㈱東京キャビオート(☎404−3056)

ワールドゲーム六本木　港区六本木3丁目10(スクエアビル1・2F)、☎403−0930　本社＝㈱東京キャビオート(同上)

ゲームファンタジア・六本木　港区六本木3丁目11−5、(ウナカミビル1F)、☎478−0658、本社＝㈱シグマ(☎484−1011)

ビンゴイン・六本木　港区六本木3丁目10−9(千葉ビル3F)、☎479−0322、本社＝㈱シグマ(同上)

ゲームファンタジア・六本木

新・ゲーム場ガイド⑯赤坂・六本木

Tokyo

ワールドゲーム赤坂
ゲームプラザ・パステム
ビンゴイン・六本木
ワールドゲーム六本木
ゲームファンタジア 六本木
東京サントリービル
地下鉄銀座線
←青山通り
永田町→
あっちだ
長谷川工務店
地下鉄赤坂見附駅
赤坂東急ホテル
山王グランドビル
地下鉄丸の内線
東京ヒルトン・ホテル
一ツ木通り
このへんが赤坂五丁目
TBS会館
TBSテレビ局
東京放送
サンヨー赤坂ビル
このへんは永田町
公園 乃木
六本木交叉点
三菱銀行
高速3号渋谷線
このへんは今風のお店がずーっと並んでいます。
東京ベッド
地下鉄六本木駅
六本木スカイコーポ
外苑東通り
彼女を待っているオジサン
地下鉄日比谷線
人待ち顔の男性がたくさん
今流行のファッション?
一見ハデそうな六本木の街ですが、ごくふつうのカップルが多いのでビックリした
地下鉄赤坂駅
地下鉄千代田線
このへんが赤坂二丁目
TBSの前でタレントが出てくるのをジッと待っている女のコたち…ピチピチしていました。いいナァ!
外苑通り
谷町インターチェンジ

話題のマシン

新視点ヘリシューター

好調シリーズCPUフリッパー「サウスポー」もフィーチャー付

セガ社

㈱セガ・エンタープライゼス（本社＝東京都大田区羽田一の二の十二、☎七四二—三一七一、D・ローゼン社長）より、CPUフリッパー「サウスポー」と、中型ガンゲーム機「ヘリシューター」が、それぞれ発売となった。

左腕投手をバックガラスにえがき込んだ、CPUフリッパー「サウスポー」は一人用で、野球に題材をとり、フリッパーがバットになっている点が非常におもしろい。

フィールド中段左方に、あたかも左腕投手がウォーミングアップをするかのように、スピンナーが回転しており、ここにボールが入ると、二回三回と投球モーションをしたあと、ホームプレートめがけてボールが投げおろされる。

ボールをフリッパーで打ち返し、打球が右サイドのレーンに入れば、ホームラン。大量得点やフリープレイとなり、しかもスターティングポイントに戻ったボールを再度打ち直すことができる。

その他、小刻みのヒットはターゲットによるなど、盛りだくさんのフィーチャー付きで楽しめる。定価六十一万円。

サウスポー

次に、話題の「ヘリシューター」は、独自の境地で開発された中型ガンゲーム機である。

プレイヤーはヘリコプターの操縦席に坐り、機を駆動させながら敵の基地へ侵入。眼下に広がる敵基地へミサイル攻撃をかけ、目標を爆破するという趣興。操縦席はホンモノそっくりで、操縦桿でスピード、ペダルで方向を変えていく。

スクリーンに映る敵基地は、立体模型に光を当てて投影する方式なので、遠近感などかなりリアルな画面。攻撃目標は赤い色で示されており、そこへミサイルを発射し、当てると轟音とともに炎上する光景となる。

ミサイル攻撃を八回失敗すると、今度は敵方から反撃される、というのも面白い。敵の戦闘機に命中すると五百点、その他の標的は二百点の得点で、終了時に一定得点（四段階に切替可能）あると再ゲームできる。なおゲームはタイマー制。最高得点の表示もある。

定価百二十九万五千円。

ヘリシューター

カッパがコミカル

ストレス解消、トーゴのカッパ退治

ストレス解消シリーズの傑作ゲーム機「カッパ退治」が、東洋娯楽機㈱（本社＝東京都目黒区八雲一の五の七、☎七一八—六四六一、山田俊夫社長）より発売となり、話題を集めている。

遊び方は、笑いながらおどけるカッパ（河童）めがけてボールを投げつけるもので、まず百円硬貨を投入すると手前右下のボール取出口にボールがでてくる。

カッパは音楽に乗って動き回っており、ボールが当ると泣くし、あまり当らないと笑うわけで、そのしぐさと声がコミカルである。

同社としては「モグラ退治」の方向の延長上にあるとするが、巧みなゲーム性と、IC採用による高度な内容が魅力になったニューマシンである。

寸法は高さ一六七㌢、横幅九〇㌢、奥行一五〇㌢。すでに発売されており、定価は八十六万円。

カッパ退治

スピード感覚重視

コンパクト化されたマッハ

ナムコ

AMショーにて発表となった、㈱ナムコ（本社＝東京都大田区多摩川二の八の五、☎七五九—二二三一、中村雅哉社長）の「F1・マッハ」。

発売は年末になる予定だが、従来の人気マシン「F1」を一段とレベルアップして話題になっている。どの点がレベルアップになったかと言うと、まず第一に、F1マシンを限度一杯コンパクト化し、奥行、横幅をグーンと短かくし、高さも少し低くなった点。第二に、対抗車を一台に絞り、どんどんスピードを増すという、ハイスピード感覚を重視したゲーム内容になったこと。これにより最高速度時速三六〇キロの実感まで味わうことができ、F1を楽しんできたプレイヤーにとってはうってつけの内容である（実感スピードメーター表示。最高速度記録装置付）。

ボディもスッキリとひきしまり、十二月中旬発売予定。定価は九十九万五千円。

F-1・マッハ

到着地点求めて

東宝商事「ジャンボ54」

東宝商事㈱（本社＝大阪市都島区都島本通四丁目二十四の十、☎九二四—二〇〇〇、中村欽也社長）から新発売となった電光点滅型ゲーム機「ジャンボ54」。

これは、東京→ニューヨーク→ロンドン→パリなどと、次々に到着地を求めていくもので、従来のようなルーレット形式でなく、どこに電光が点灯するかわからないところがユニーク。

十円玉ないしはメダルの2ウェイで、最高五十四枚のメダルをペイアウトする。メダルは二十一枚まで連続投入ができる。

発売中で定価は三十万円。

ジャンボ54

注目集めるホープ
中型乗物機
標的つき、そして斜面運転

㈱ホープ（川崎工場＝川崎市中原区今井上町五十、☎〇四四—七二二—六一四一、小野定良社長）がAMショーで発表した乗物機が注目されている。

そのひとつ、「ケーブルカー」は斜面を上下動するもので、子ども二人が乗れる。警笛音、走行音付きで、百円で一分三十秒運動する。定価は未定。

ケーブルカー

標的（命中すると爆発音とともに的が倒れる）つき乗物機三種、戦車の「コンバット」、飛行機の「レッドバロン」、潜水艦の「ポラリス」。

これらガンゲーム遊びつき乗物機は、エンジン音、発射音など音響効果も生かされている。命中数カウント付。百円で一分二十秒間遊べる。

十一月末発売予定で定価は五十九万円。

中型乗物（コンバット、レッドバロン、ポラリス）

話題のマシン

タイトー新製品

㈱タイトー（本社＝東京都千代田区平河町二の五の三、☎二六四—八六一一、M・コーガン社長）から、AMショーを機に続々と新製品が発売された。

テーブル・サッカー

奥行のあるゲーム

ガンマン

TVガンゲーム機「ガンマン」は、一人または二人用で、TV画面上でガンマン同士が射ち合うもの。

硬貨投入するとデモンストレーションが止まり、タイマーが90にセットされ、1Pまたは2Pのボタンを押すとゲームが始まる。自分のガンマンは、コントロールレバーとガンレバー（これは上中下の三方向を決め、しかも弾丸を発射する）を操作して、動かす。弾丸が相手に命中すると二点得点するが、樽や幌馬車に当たると跳ねかえる。この跳ねかえりは弾の当たる位置によって方向が変わる。

一人用の場合、左側のガンマンが、機械に組込まれたプログラムにより自動的に動作していく。

カラフルなバックスクリーン、しぶい黒のキャビネット、六種類の効果的な音など、よく工夫されたタイトーTVゲーム機である。

十月下旬発売で定価は六十七万円。

ガンマン

新鮮なフィールド

テーブルサッカー

「テーブル・サッカー」はテーブルの中に百九個の小さな赤ランプが点灯していく、ちょっとユニークなゲーム機。

硬貨投入するとデモンストレーションが止まり、スコアが0になり、センターラインの両サイドいずれかの赤ランプが点灯してゲームスタート。

赤ランプが灯いたら素早くキックボタンを押す。要は相手より早く押すと、相手側へ進めるわけだ。相手ゴールまで進むと緑ランプ点灯となり、一点得点。五点（一ないし九点の切替可能）得点するとゲーム終了。

バナナシュートも可能なこの「テーブル・サッカー」は、百九個の発売ダイオードと、コンパクトな電子回路を採用。キックした時、ゴールに入った時など三種類の音が出る。

十月初旬発売で定価は二十七万円。

六連発で撃ち尽す

デザートガン

ミッドウェイ社のTVガンゲーム機「デザートガン」も同社から発売される。機械名は「砂漠での銃撃」と言うところか。

硬貨投入すると砂漠一面に標的物が駈けめぐる。これを六連発銃で、タイマーが0になるまで撃つわけだが、六発撃ち終るごとに弾丸詰めかえのため「リロード・サイクル」が表示され、その間は撃てない。

標的はランニングバード五百点、鳥三百点、その他の動物二百点、ピンは百点の得点となり、七千点以上得点すると、三十秒タイム延長となる。

なお、プレイ中のスコア、前回のスコアー、今までの最高得点が表示されている。

電子音による音響効果、マイクロプロセッサ回路を採用、ライフル銃は実物大、二十三インチの大型TVモニターを使用した迫力あるTVガンゲーム機である。

十月初旬発売で定価は九十二万円。

デザートガン

米国でも人気快調

ロボットボウル

エキシディ社のTVボウルゲーム機「ロボットボウル」も同社から発売される。これはTV画面の中でボウリングを行なうゲーム機だ。

硬貨投入するとプレイ方法が表示され、スタートボタンを押す。まず自分のボウラーを、左側のボタンで、投球位置に動かす。ボウル投球は二つのボタンで調節して行なう。この時、プレイヤーが三秒間（五秒、七秒にも切替可能）ボウルを投げないと、自動的に投球されてしまう。

ボウルの速度、ひねりの二種類のコントロールができ、あとは本物そっくりのボウリングゲームが表示されていく。一ゲームは一人につき十フレームで、一人用にも二人用にも使える。

ボウルのころがる音、ピンの倒れる音なども効果的で、十九インチのソリッドステート式テレビモニターを採用。

十月初旬発売で定価は七十六万円。

ロボットボウル

目を引く大温度計

センチグレード37

今年五十周年のゴットリーブ社製フリッパー、「センチグレード37」は一人用。機械名を日本語に直すと「摂氏三十七度」と言うところか。

バックガラスの大きな温度計が人目を引くが、プレイフィールドのロールオーバー（十ヵ所）、ドロップターゲット（四個）でこの温度計の目盛りが上がっていく。目盛が一番上まで上がると、スペシャル点灯。

そのほかABCDのロールオーバーでアドバンス、キックアウトホールもある。四つのドロップターゲットでダブルアドバンスつき。

十月中旬発売で定価は五十七万円。

センチグレード37

電動パチンコ採用

ハイスコアー

電動パチンコを初めて採用した「ハイスコアー」はIC方式で、得点も電子カウンター表式。

遊び方はまず十円硬貨三枚投入。自動的に玉がどんどん打ち上げられていく。右側のハンドルを回して玉打上げの強さを調節し、玉をうまくセーフ穴に入れる。セーフ穴に一個入れば一点得点。三十点以上になるとリプレイ、四十五点以上だと景品払出し。

スコアーが上るときと、景品が出る時に、それぞれ効果音が出る。

十月初旬発売で定価二十二万円。

ハイスコアー

お詫び

第81号の「話題のマシン・総目録③」にて、セガ社の「バスケットボール」の定価は、二十二万二千円の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

連続SF―⑱

希望の島

有田佐市

言語（B）

高橋忠子は、いとも情なさそうな手つきで、古い木片をとりあげる。

村ではいつもそうしたものだった。

死者が出ると、土葬をする。そのために、穴が掘られる。

よくそういうことがあったのだが、穴を掘っていると、以前埋葬した木棺に打ち当ることがある。

木棺が腐蝕している状態は、その時その時の条件の違いによって様々であるが、この、コケスンボコは、相当腐蝕がすすみ、土に帰る寸前の木棺の状態によく似ていた。

それにしても、墨で描かれた、頭髪、目、鼻、口だけは、くっきりとその跡をとどめていたけど、嘗て、愛らしく、そのコケスンボコを飾った筈の彩色は全てとんでしまっていた。

忠子は、

「ひどい代物だわ」

と呟く。

染料でいえば、紫や黄がいっとう弱いつうから、紫や黄がとんでしまうのは仕方ねえとしても、緑や赤も、すっかり木地に染みこんでしまっている。

「なんして、相良さんはこげな半可臭えものに熱をあげるだせえ、あん人も、半可臭え人であんべえか、わだすは、半可臭え人は、あんまり好かんべえ」

カッパは忠子の話を訊きながら、忠子の口調が、すっかり、その母親と同じようになったのを確めて、ふむ、ふむと頷いている様子だ。

けれども、つい、さっきまで、あれだけ、相良のことだけに心を奪われ夢現の状態で、心ここにあらず、心はニューヨークの相良の方へとんでいっている筈の忠子が急に、〈半可臭え〉人は嫌いだといって、額に皺をよせ、眉をひそめている。おかしいなとカッパは忠子に合体した。合体してみると、依然として忠子は、相良のことしかおもっていなかった。内心ではこういっているのだ。

こけしの表情

〈古い時代のこけしはなんていい雰囲気をもっているのだろう。やはりもう少し前の時代には、時間はゆったりと全てのものを包みこむ大らかさをもちながら大河のように悠悠と流れていたのだし、その時代の社会の瑣末なことにこだわりをもたぬ、ある面から考えると、現代よりはずっと優美な、土を土台にした豊かな自然とともにあった人たちの生活の喜びや悲しみや場合によっては苦痛でさえもそうだが、それらがたっぷりした味をもってこけしの表情にあらわれているとあの人はよく云ってたわ。

私もそうおもうわ、今のこけしは、一寸見には白っぽくて綺麗な感じがするけれど、ただそれだけの話です。模様の彩色だって、木地引だって、出来るだけ手を抜こうとしているみたい。膨らみをもたせるべきところをまっすぐ平こ木地引をしてしまったり、花とか葉の一片一枚でも数を減らして描きあげてしまおうとしたりするんだもの。

もっともこれは、工人の罪ではなくて、今のヤポンでは資本主義による生産の方法がより合理的にという方向を辿って進んでいるのだから、そういう中で丁寧な仕事を続けていたら工人は生計をたてることが不可能になってしまうのだとあの人は云ってたんだ。まあ、あまりにも古典的なうけとりかたかも知れないけど、上部構造は下部構造と相互滲透しているのに相違ない。とりもなおさず、今のこけしは、今の工人を通して、今を生きる殆んど無目的に多忙である私たちの社会が産み出したものなんだから、貧しさに喘ぐ私たちこそまず最初に今の工人の手による貧弱なこけしを理解する義務があるのだわ、たとえ、それがいいにせよ悪いにせよ。それが今を生きる私たちに課せられている宿命です。

確か相良さんはそんなことを云ってたのだったっけ。

こけしの話をしてくれた時、あの人は、いかにも理路整然と説明してくれたので、私は何となくすべてが了解出来たような気がしていたけど、どうなるのかしら、結論としては、古いこけしも、新しいこけしもいいということかしら、私、錯綜して分らなくなっちゃったみたい。

何でも熱っぽく、一所懸命になってやってくれるあの人が好きだわ、やっぱり強く愛しているのだわ、あの人のこと〉

カッパは馬鹿馬鹿しくなると同時に不可解でもあった。行動と言葉とで忠子が示していることと、彼女が内心でおもっていることとがまさに正反対であるのだ。

これは忠子の母にたいする優しさと照れ隠しであるようだとカッパが推測しているところへ、

〈そうだ〉

という合図の感応が侵入してきた。

情緒ある伝達

宇宙新世紀人・パイからであった。

「お前もどうやら言葉に興味をもっているようだなカッパさん、もっとも俺もそうなんだが」

「うん、そうなんだ」

「俺たち宇宙新世紀人には地球人たちが使用している言葉がないんだからな」

「うん、でも、相互に感応しあい、感ずることが同じであればすぐに合体し、異なれば弾いてしまうというのは直截明快で変な誤解もうまないし、それはそれなりに種種の考察を経てこういう型をとるようになったのだろうな」

「それにしても地球人の身振り、表情、言葉による伝達の仕方を見ていると飽きることがないよな」

「俺たちの感応による伝達は膨らみとか幅をもたず、そのものずばりという調子で、直線に他者に進んでゆくのだが、地球人の言語はいかにも贅肉に似た余分な装飾を伴ってあたかも舞踏のようなステップで紋白蝶が飛翔するように優雅に旋回を操り返えしつつ相手にわたってゆくのだから、情緒があるよな」